

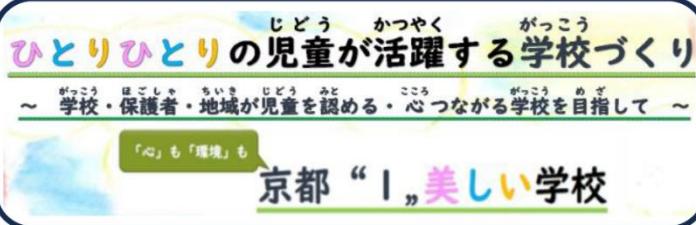


令和7年度 臨時号

祥豊だより



TEL 075-691-2486

令和7年10月28日
京都市立祥豊小学校
校長 森口 光輔積極的に
配信中♪

令和7年度 学校教育目標

「ひとりひとりの児童が活躍する学校づくり」

～学校・保護者・地域が児童を認める・心つながる学校を目指して～

京都“I”美しい学校

《目指すこども像》

○やってみる子

○自分も相手も大切にする子

○思いや考えを伝え合う子



令和7年7月に実施いたしました第1回学校評価アンケートの結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。（「そう思う」+「大体そう思う」の割合と「あまりそう思わない」+「そう思わない」の割合の結果をもとに分析をしています。）

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
	全体	学校は楽しいですか。	94.6%	5.4%	お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。	95.8%	4.2%	児童が楽しく取り組み、達成感をもてる活動を意図的に行ってていますか。	95.3%	4.8%

児童・保護者・教職員とも、肯定的な割合が94%以上になっていて、児童が安心して過ごせる環境が整っていると思われます。これに満足することなく、全ての児童が『学校が楽しい』と感じられるように、児童が主体的に活躍できるような取組を考えたり、学習が楽しいと思えるような授業の在り方の工夫や改善を行ったり、友達とよりよく関わることができるような学級・学年・学校経営を進めたりして、気持ちよく学校生活を送ることができるような環境整備を行っていきます。

○やってみる子

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
2	やって みる子	授業はよく分かりますか。	96.7%	3.3%	お子さんは、授業がよく分かると言っていますか。	85.6%	14.4%	めあてと振り返りを明確に対応させたり、板書や支援を工夫したりする等、わかりやすい授業を行うための取組をしていますか。	100.0%	0.0%
3		授業では、先生や友達の話や考えを最後まで聞くことができていますか。	95.5%	4.5%	ご家庭で、授業中、先生や友達の話をよく聞くように声掛けをされていますか。	93.6%	6.4%	授業中、先生や友達の話や意見を最後まで聞くように指導していますか。	100.0%	0.0%
4		毎日、自分から進んで宿題や家庭学習をしていますか。	86.2%	13.8%	ご家庭で宿題や家庭学習が定着するように働きかけをされていますか。	95.3%	4.8%	宿題や家庭学習の習慣が定着するように働きかけていますか。	90.0%	10.0%
5		自分から進んで「おはよう」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつをしていますか。	91.9%	8.1%	ご家庭で、お子さんが進んで挨拶ができるように声掛けをされていますか。	94.1%	5.9%	子どもたちが進んで挨拶をするように働きかけていますか。(笑顔で・伝わる声の大さきで・顔を見て等)	100.0%	0.0%
6		学校でも家でも、よく本を読んでいますか。	70.8%	29.1%	ご家庭で、お子さんが読書をするような環境づくりをされていますか。	52.9%	47.1%	読書の習慣が定着するように働きかけていますか。	85.7%	14.3%
7		運動や外遊びをしていますか。	82.6%	17.4%	ご家庭で、お子さんが適度に運動や外遊びをするように働きかけをされていますか。	86.1%	13.9%	適度に運動や外遊びをするように働きかけていますか。	90.4%	9.5%

『3.話を聞く』の項目では、三者とも肯定的な割合が93%以上になっていて、聞く意識や力が育ってきていることが分かります。さらに家庭でも、話を聞く習慣(家族の会話、テレビのニュースなど)を通じて、思考力も育っていると考えます。一方で、『6.読書について』の項目では、児童の肯定的な割合が約70%前後とやや低めでした。図書委員の活動の活性化や図書館司書や学校ボランティアの協力・連携、図書環境の充実、学習との関連を意識し、意図的・計画的に図書館を活用して、読書習慣をつけさせていきたいと思います。

○自分も相手も大切にする子

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
8	自分も 相手も 大切に する子	学校や学級のきまりを守ることができますか。	95.8%	4.2%	ご家庭で、お子さんに学校のきまりや家での約束を守るような話をされていますか。	97.9%	2.1%	学校や学級のきまりを守るように繰り返し指導をしていますか。	100.0%	0.0%
9		友だちや周りの人を大切にしていますか。	97.3%	2.7%	ご家庭で、お子さんに、友だちや周りの人を大切にするような働きかけをされていますか。	99.5%	0.5%	いつも児童の人間関係に気を付け、児童理解に努めていますか。	100.0%	0.0%
10		あなたは、友だちや周りの人から大切にされていますか。	90.1%	9.9%	お子さんは、友だちや周りの人から大切にされていますか。	96.8%	3.2%	互いに認め合うことのできる学級(学年)づくりを行っていますか。	100.0%	0.0%
11		自分のよいところや得意なところをのばそうとしていますか。	93.1%	6.9%	お子さんが自分のよいところや得意なところを伸ばせるように励ましていますか。	95.7%	4.3%	児童が、自分のよいところや得意なところを伸ばせるように励ましていますか。	100.0%	0.0%
12		安全に気をつけて遊んだり、登下校をしたりしていますか。	97.6%	2.4%	ご家庭で、お子さんに安全に気をつけて遊んだり、登下校したりできるように声掛けをされていますか。	99.5%	0.5%	安全に気をつけて遊んだり、登下校したりするように指導を徹底していますか。	95.2%	4.8%
13		スマートフォンやタブレットなどを使うときのルールや約束を守っていますか。	93.7%	6.3%	ご家庭では、スマートフォンやタブレット等の情報端末を使う際のルールを定め、お子さんは守ることができますか。	72.9%	27.1%	児童や教職員が、GIGA端末を使用する際に、情報モラルやデジタルシチズンシップ教育を意識していますか。	90.0%	10.0%

『8.きまりを守る』『9.周りの人を大切にする』など、児童の社会性に関する項目で三者とも、95%以上となりました。道徳の学習や人権学習を中心に、規範意識を高める学びの充実によるものと考えられます。一方で、『13.ICT機器のルール順守』の項目に関しては、児童と保護者の差が大きく、学校での情報モラル教育だけでなく、家庭との連携も必要であると感じられます。

○思いや考えを伝え合う子

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
14	思いや 考え方 を伝え合 う子	授業では、自分の思いや考 えを伝えていますか。	82.2%	17.7%	お子さんが、授業中、自分 の思いや考えを伝えている と思われますか。	68.6%	31.4%	児童が授業で、自分の思 いや考えを伝えることができ るように工夫していますか。	100.0%	0.0%

『14.思いや考え方を伝える』の項目では、児童の肯定的な割合が約82%、保護者の割合はさらに低くなつてしましました。主体的な学びを通して、話し合う活動を増やし、表現力や自己肯定感を育む意図的な取組や支援が必要であると考えます。

○児童が主体的に活動する学校

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
15	児童が 主体的 に活動 する学 校	学校や家で自分の役割 (委員会活動や当番活動) やお手伝いをしっかりとして いますか。	91.6%	8.4%	お子さんに家の役割(手伝 い)を決め、実行させていま すか。	62.2%	37.8%	当番活動や係活動などの 意義を知らせ、児童が責任 をもってやりきるようにして いますか。	90.0%	10.0%
16		学校や家での生活をよりよ くするために、係活動や委 員会活動を自分から進ん でしていますか。	89.8%	10.2%				児童が主体的に活動でき るように、係活動や委員会 活動などを意図的に工夫し ていますか。	95.0%	5.0%

『15.自分の役割やお手伝いについて』の項目では、肯定的な割合が児童は約91%となったものの、保護者との差が大きく見られました。決められた役割をこなすだけでなく、「自分がやりたい」「自分が動くことで学級や学校が変わる」という気持ちを大切にしながら、係活動や委員会活動などをサポートしていきたいと考えます。夏休み中に開催された「京(みやこ)キッズ会議」や2学期に開催予定の児童が主体になって企画・運営する「児童会祭り」などを経験することで、自己有用感を育み、学校教育目標にもある「ひとりひとりの児童が活躍する学校づくり」を具現化できるように取組を進めていきたいと考えます。

○凡事徹底(ルールをしっかりと守ることが)できる学校

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
17	凡事徹 底(ルー ルを しつか り守る ことが できる 学校	「早寝・早起き・朝ごはん」 など、規則正しい生活がで きていますか。	87.4%	12.6%	お子さんに「早寝・早起き・朝 ごはん」などの基本的な生活 習慣が身に付くような働きかけ をされていますか。	92.0%	8.0%	児童の生活習慣を向上さ せる取組ができています か。	100.0%	0.0%
18		学習の準備や整理整頓が できていますか。	85.8%	14.1%	ご家庭で、お子さんがじっくり 学習できる環境を整えたり、 学習の準備や整理整頓がで きるように声掛けをされたりし ていますか。	85.1%	14.9%	学習の準備や整理整頓が できるように指導したり、自 ら整理整頓をして学習環境 を整えたりしていますか。	100.0%	0.0%

「17.規則正しい生活」「18.学習の準備や整理整頓」の項目では、肯定的な割合が85%以上になっていて、さらなる伸びしろが期待されます。規則正しい生活については、養護教諭や栄養教諭とも連携して、健康な心や体の育成につなげていきたいと考えます。また、学習の準備を大切にして、授業間の切り替えをすることができるように、日頃の声かけを大事にしていきたいと考えます。

○積極的に発信する学校

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
19 積極的に発信する学校					学校は、ホームページや学校だより、学年・学級のおたよりなどでいろいろな取組を保護者の方に伝えていますか。	93.6%	6.4%	ホームページやおたよりなどで学級や学年・学校の様子を積極的に伝えていますか。	76.1%	23.8%
	20	家で学校や学年、学級のことについてよく話をしますか。	82.6%	17.4%	お子さんと学校や学年、学級のことについてよく話をされていますか。	86.7%	13.3%	一人一人の学年・学級での様子や出来事についてしっかりと家庭に伝えていますか。	90.0%	10.0%

今年度もHPを積極的に発信しています。2025年度10月現在、アクセス数は21245件でした。いつも閲覧していただきありがとうございます。HPで発信したくなるような児童の輝きをもっととらえ、また、児童自らお家で学校での出来事を発信できるように、毎日の学校生活の充実を図っていきたいと考えています。今年度は、「学校運営協議会だより」も作成しています。ぜひご覧ください。

○積極的に承認する学校

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
21 積極的に承認する教職員		先生や学校にいる大人は、あなたに関わってくれていますか。	95.8%	4.2%	学年担任をはじめとする教職員は、お子さんに丁寧に関わっていると感じられますか。	94.2%	5.8%	一人一人の児童に丁寧に関わっていますか。	100.0%	0.0%
	22	先生や学校にいる大人は、あなたのがんばりを認めてくれていると感じていますか。	95.5%	4.5%	学年担任をはじめとする教職員は、お子さんのがんばりを認めてくれていると感じられますか。	92.6%	7.4%	一人一人の児童のがんばりを認めていますか。	100.0%	0.0%

「21.教職員の関わり」「22.がんばりを認める」の項目では、肯定的な割合が児童では95%以上、保護者では92%以上となっていて、教職員の姿勢を高く評価していただいていることを嬉しく思います。

さらに、100%を目指して、一人一人の児童との関わりを大切にし、児童が力を発揮できるような環境をつくりていきたいと思います。

○新たに学ぶ 改善に努める教職員

		児童	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	保護者	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない	教職員	そう思う+ 大体そう思う	あまりそう思わない +そう思わない
23 新たに学ぶ教職員 改善に努める教職員					学校は、よりよい祥豊小になるよう、多様性を認め、様々な取組に臨んでいたり、改善に努めたりしていると感じられますか？	91.4%	8.5%	よりよい祥豊小になるよう、多様性を認め、様々な取組に臨んだり、改善に努めたりしていますか。	90.4%	9.5%
	24				学校は、家庭や地域と連携して、「地域ぐるみ」の教育を推進していますか。	87.7%	12.2%	家庭や地域と連携して、積極的に「地域ぐるみ」の教育を推進していますか。	85.7%	14.3%

「23.よりよい祥豊小に向けて」の項目では、保護者・教職員ともに90%以上となっていて、様々な取組に臨んだり、改善に努めたりする姿勢を評価していただいていることが励みになります。課題をふり返り、一つ一つ真摯に取り組み、祥豊小学校をよりよくするために、スクラップ＆ビルトを繰り返していきたいと思います。また、「24.地域ぐるみの教育」についても、学校ボランティアの協力などを通して、学校・保護者・地域と一体になって、児童を育むことができるよう臨んでいます。これからもご協力よろしくお願ひします。

○自由記述欄より(多数のご意見・ご感想ありがとうございました。(一部抜粋、中略あり))

- ・とてもいい先生に恵まれて、毎日登校できています。1年間かけて、学校を楽しみ好きになってくれると信じられる素敵な学校だと思っています。
- ・年度初めの家庭訪問がなくなったのは不安でしたが、担任の先生をはじめ、電話対応の先生、遅刻した時に対応してくれる先生までどんな時も子どもや家庭の状況に寄り添って関わってくださることを感じています。
- ・夏休み前の個人懇談では、もっと個人的な学校での様子が聞きたいと思っていたので、改善されてたら親としてとても嬉しいです。
- ・毎朝の丁寧なご対応に大変感謝しています。ありがとうございます。
- ・お勉強面も生活面も丁寧にご指導いただいていると実感しています。いつもありがとうございます。
- ・学校内での環境や対応に不安があります。
- ・毎朝、門の前で先生が丁寧に挨拶をしていただき、子どももうれしいようです。
- ・学年担任制は最初は不安でしたが、2人の先生に相談出来るというメリットがあり良かったと思います。
- ・いつも学校全体で子どもをあたたかく見守っていただき、また積極的にお声かけしていただいてありがとうございます。
- ・通知票の廃止を希望しています。学年や先生によって大きく変わるのであれば、児童の自己評価力を高めることや、教員の負担軽減、より質の高い教育を提供することを目指していく方が良いのかなと思います。
- ・手洗い場を改修工事していただきたい。
- ・いつもお友達とも仲良く、楽しそうに学校生活を送っています。ありがとうございます。
- ・登校時に、JR の線路下のトンネルの歩道の方に、何度もまちがって車がぎりぎり通りすぎたようです。今まで何もなくすんでいますが、もしタイミングが悪かったらと思うと心配です。改善策があれば助かります。
- ・6時間授業が多い週があったり、4時間が多い週があったりするのをやめてほしいです。4時間 DAY を減らしてほしいです。
- ・学習発表会の内容が薄く、見に行っても面白くない。もう少し工夫がほしいです。
- ・体育発表会も盛り上がりに欠けると思います。先生方の負担を減らし、子どもの安全を守り、今の形になっているのだと思いますが、親として小学校行事で楽しみな事が全くないのは寂しいことだと感じます。
- ・先生方が学校生活をサポートしてくださっていていつも感謝しています。これからもよろしくお願いします。
- ・体操服の指定をできればなくしていただけるとありがたいです。ゼッケンをつけることになってから、剥がすときに失敗することもあり、お下がりがしにくくなつたので、指定以外(校章が入っていないもの)でも全面的にOKだと助かります。
- ・トラブルがあった際は、丁寧に対応下さり、休み時間も先生方が教室にいて下さっているそうで、お忙しい中本当にありがとうございます。
- ・1週間の学び・大分析シートの先生の励ましや共感のコメントが丁寧ですばらしいです。子どもと先生の信頼関係が築けている様子で嬉しく思っています。
- ・卒業式の際、数年前から代表児童が証書を受け取ると聞きました。時間等の問題もあるようですが、親としては時間がかかるても良いので、小学校最後だけは代表ではなく全員が主役として校長先生から授けていただきたいなと思っています。
- ・子どもの考え方や行動を大切に向き合ってくださっていること、とてもありがたく思っております。

ご意見に対して

- 学年担任制については、少しずつ取組を学年の実態に合わせて進めています。これからも、効果を検証しながら、課題に対して柔軟に対応していきたいと考えます。
- 学校内の環境については、美しい環境になるよう、日々努めています。課題のあるところは、優先順位を明確にして、迅速に判断し対応を進めていきます。また、ホームページ等で、児童による放課後そうじ隊の活動や毎週火曜日放課後の教職員の打ち合わせ後の環境整備の様子など、分かりやすく説明していきたいと考えます。
- 学校行事については、教職員で論議を重ねながら、修正・精選しながら決定しています。ご意見を参考に、児童の資質能力を育てるために、児童の実態や内容の充実と時間とのバランスを考えながら、さらなる工夫を協議して取組を進めていきます。
- 授業時数については、時数確保を大前提としています。今年度は、スキルアップ・デイや校内研究など、4時間や5時間が多いためなどがあり、申し訳ございませんでした。学校の年間計画を考えながら、改善していくことも検討し、次年度の年間カリキュラムを見直していきたいと考えます。
- 地域の安全対策については、PTA や学校運営協議会等を始め、地域や関係機関と連携し、児童に注意喚起を行っていきます。ご家庭でも、登下校や遊び方などについてぜひ話し合ってみてください。
- 「学校での様子をもっと聞きたい。」というお声がありました。個人懇談会では、あまり時間を多くとれずに申し訳ございませんでした。学校での取組については、HP の更新を積極的に行っていきます。また、個人的なことについても、気になることがありましたら、いつでも学校へご連絡ください。

まとめ

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。今回の意見を参考に、成果は励みとして、課題は、一つずつ吟味して解決していき、よりよい祥豊小になるよう教職員全員が一丸となって取組・改善を進めていきます。分析する中で、学校でもご家庭でも、児童の話を聞く時間を大切にしたり、日々のちょっとした声かけや習慣づくり、ルールづくりを意識し実行したりすることが、児童の成長に大きくつながると考えます。また、児童一人一人に丁寧に関わり、努力を認める姿勢を表していくことが、児童の安心感や自己肯定感につながると考えます。これからも、①児童の思いをすばやくキャッチし、様子で気になることがあれば積極的に連絡をさせていただき、児童や保護者様の思いに寄り添った対応、教育活動がすばやく展開できるように努める。②委員会活動、クラブ活動などを含む児童会活動や日々の授業の中で主体的に活動し、自らが考え問題解決に臨むことができるよう、児童のやりがいを創出し、仲間と高まり合える機会を設ける。③児童同士の話し合いの中で、丁寧にお互いの思いを聴き、困りに寄り添いながら双方の話を聴く中で、「何があったか。」だけでなく、「なぜそのような思いになったのか。」を確認し、「どうすればよかったのか。」を問い合わせながら自分事にして考えられるように働きかける。④保護者様へ連絡をさせていただく中で、思いにしっかりと耳を傾け、時には共に悩み考え、時には成長を喜び合い、大切なお子様と一緒に支えていく「伴走者」となるよう、課題を共有し解決に向けて取り組んでいく。など、一人一人の児童や保護者の方々の思いをより一層受け止め、寄り添った教育活動や学校体制を築いていきます。

また、児童との関わりや、学校教育活動の取組について、たくさんの励ましの言葉をありがとうございます。今回の学校評価アンケートの結果を真摯に受け止め、これからの中学校生活に生かしていきたいと思います。引き続き、学校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。